

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ（エス）を楽しみ、参加する（エンジョイ&ジョイン）ための情報提供がジョイエスの役割です



1月にオンライン併用で開催した総代意見交換会では、総代から多くの質問や意見が寄せられました（関連記事 P2）

P3-5  
特集

【鼎談】

## 「風車がつなぐ、秋田県にかほ市と生活クラブ東京の地域間連携」

伊藤 実さん（伊藤製麺所 代表取締役）  
鈴木 伸予さん（一般社団法人グリーンファンド秋田 事務局長）  
増田 和美さん（生活クラブ東京 理事長）

- P2 総代意見交換会 開催報告
- P6 イベント案内（展示会・協同村・生活クラブの学校）
- P7 リレーコラム「消費材を育てた組合員と生産者の絆をより強める年に」  
わたしの声 Q&A・わたしの声カードなど
- P8 那須山麓米田植え交流会 参加者募集

組織の概要（2023年2月末現在）

- 組合員数（デポー含む）92,780人 ●2月度加入559人／脱退791人
- 2月度利用高 17億3,705万円／世帯当り23,771円（デポー除く）



今なら 紹介してくれたあなたに  
**温州みかんジュースを  
プレゼント!**

2023年6月30日まで

紹介は  
こちらから

詳しくは、同時配布の  
チラシまたはWEBを  
ご覧ください。



容量: 485ml



増田和美さん 生活クラブ東京 理事長  
鈴木伸予さん (一社)グリーンファンド秋田 事務局長  
伊藤実さん 伊藤製麺所 代表取締役

**増田** 風車が建って10年になり、伊藤さんと組合員が夢風ブランドとして開発したタラーメンも、東京の定番消費材になっています。風車建設にかほ市との連携に、当時は生活クラブ神奈川の副理事長として関わってきた鈴木さんから、経緯をお話いただけますか。

**鈴木** 首都圏の組合員と風車の建設地との連携方法を模索していたところ、当時の副市長さんから、「にかほ市は過疎が深刻なので、首都圏の人との交流や特産品の販売をしてほしい」と要望されました。にかほ市の観光課からの紹介で、生産者に会いに行きました。

**増田** 伊藤さんは生活クラブのことはご存じでしたか。

組合員との開発が信頼関係を育む

生活クラブ東京では、秋田県にかほ市に生活クラブ風車「夢風」の建設が決まった当初より、風車で発電した電気を首都圏の消費者が買うだけではない、風車のある地域とのオルタナティブな経済作りをめざした取組みをすすめてきました。その取組みの一つが、にかほ市の生産者と首都圏の組合員が協力して開発した「夢風ブランド」です。生活クラブ東京の組合員は伊藤製麺所の伊藤さんと連携し、「タラーメン(醤油味)」を夢風ブランドとして開発しました。

2012年の風車建設から10年をかけて築いてきた、にかほ市のみなさんと生活クラブ組合員との地域間連携の経緯と成果を振り返り、今後の取組みを考えます。

風車がつなぐ、秋田県にかほ市と生活クラブ東京の地域間連携

総代意見交換会 開催報告



質問・意見を求められ、挙手をする会場参加の総代

生活協同組合は組合員の暮らしをよりよいものとすることをめざし、組合員自身の手で出資・利用・運営する組織です。毎年6月に組合員の代表(総代)による総代会を開催し、活動の振り返りと方針決定をしています。2023年度の総代会に向けた総代意見交換会を1月26日(木)に会場とオンラインを併用して開催し、総代87人(会場54人、オンライン33人)が参加しました。

FEC 自給圏\*1 と働く場づくりを基本テーマに 居場所と出番のある組織と地域社会づくりで「ローカルSDGs\*2」の実現をめざそう!



増田理事長



小寺副理事長

冒頭、増田理事長より「昨年11月に韓国で開催されたアジア姉妹会議\*3・代表者会議では、生活クラブ東京の実践として地域で行ったキャラバンやマルシェ、クリーンアップ大作戦などを報告しました。2カ国の参加者からは、豊富な活動に驚きの声が上がりました。多くの質問が寄せられ、事業や活動につなげようという強い思いを感じました。2023年度秋には東京での開催が予定されています。詳細が決まりましたら、みなさんもお参加ください。」と挨拶があり、積極的な発言を呼び掛けられました。

続いて、金丸専務理事と小寺副理事長より2023年度運動方針および事業計画案骨子が提案され、18人の総代から26件の質問・意見がありました。「酪農を支えるための今後の計画」、「鳥インフルエンザによる影響と鶏卵供給の見通し」、「高齢者が利用し続けるための施策」、「マンション拡大の状況」、「エコロタすけあい制度(生活保障)の申請限度額」など活発な意見交換が行われ、生活クラブへの期待を共有しました。最後に、総代からの意見を今後の方針や活動の参考にし、よりおおせいで活動をすすめることを確認しました。

2023年度方針の方向性

ロシアによるウクライナ侵攻の開始から1年が経過しました。収束が見通せない中、昨年12月に日本政府は安全保障政策に関する3文書\*4を閣議決定しました。これは日本が堅持してきた「専守防衛」の姿勢からの大きな転換であり、軍備費用の増強も進めようとしています。武力で平和はつくりだせないことを一人ひとりが強く発信し、戦争のない世界をめざして平和活動を推進することに注力していきます。市場と同じく、生活クラブの提携酪農家も利用の低迷により危機的な状況です。生活クラブの牛乳の利用は、遺伝子組み換えでない飼

料の取組みの推進やリユース運動、自給率の向上につながります。2023年は酪農を応援する年として、組合員の利用結集や酪農応援カンパの実施、牛乳応援基金の創設などを行います。また、日本全体の酪農業界の発展に向けた政策提案運動にも取り組みます。2023年度は第7次長期計画(2020年度~2024年度)の4年目です。より地域に根付いたFEC 自給圏とローカルSDGsづくりをそれぞれの地域の状況に応じて推進していきます。

\*1 FEC 自給圏:食(Foods)、エネルギー(Energy)、福祉(Care)を地域内で自給しようとする構想。経済評論家の故内橋克人氏が提唱。  
\*2 ローカルSDGs:各地域が足元にある地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支えあうことにより、環境・経済・社会が統合的に循環し、地域の活力が最大限に発揮されることをめざす考え方。環境省が提唱。  
\*3 アジア姉妹会議:1999年に生活クラブ連合会と主婦連盟生協(台湾)、幸福中心生協連合会(韓国)の3生協が姉妹提携を結んで以来、お互いの活動を学び合うための交流を実施しています。2022年度の「アジア姉妹会議・代表者会議」の報告はこちらからご覧いただけます。生活クラブ連合会WEBサイト▶  
\*4 安全保障に関する3文書:国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画



| 生活クラブのエネルギーに関する主な取組みと社会の出来事 |  |
|-----------------------------|--|
| 2010年6月                     | 第5次長期計画(2010-2014年)でエネルギー問題を切り口とした環境政策を策定              |
| 2010年11月                    | 首都圏4単協*で風車建設推進チームを設置。創エネルギーの取組み検討開始                    |
| 2011年3月                     | 東日本大震災・福島第一原子力発電所事故発災                                  |
| 2012年3月                     | 生活クラブ首都圏4単協の共同出資と組合員からの寄付等により生活クラブ風車「夢風」を秋田県にかほ市に建設    |
| 2012年4月                     | 首都圏4単協の41事業所へ生活クラブ風車「夢風」の電気をグリーン電力として供給開始              |
| 2013年8月                     | にかほ市と生活クラブの連携強化のための「地域間連携による持続可能な自然エネルギー社会づくり」に向けた共同宣言 |
| 2014年10月                    | 全国の生活クラブの出資により、電力小売会社(株)生活クラブエナジー設立                    |
| 2015年4月                     | (株)生活クラブエナジーによる生活クラブ事業所への電気の供給開始                       |
| 2015年度                      | 組合員にかほ市生産者との夢風ブランドの開発開始                                |
| 2016年6月                     | 生活クラブ組合員家庭の電気の共同購入開始                                   |
| 2016年度                      | 生活クラブ東京と伊藤製麺所で開発した「タラーメン」をはじめとした、夢風ブランドの取組みを開始         |
| 2020年10月                    | 組合員と共にスープを再開発した「タラーメン」の取組みを開始                          |



**増田** この10年で伊藤さんの気持ちに変化はありましたか。

新たな挑戦を通してさらに連携をひろげよう

**伊藤** タラーメンの取組みが始まってからも、日南工業と検討を続けていました。再開発が始まるまでは時間がかかりましたが、組合員の参加から新しいスープの完成までは短期間ですすみました。

**増田** 再開発には私も参加しまし

**伊藤** タラーメンができる前と後では、私の気持ちもすごく変わりました。生活クラブは売り先の一つとして考えていっていませんでしたが、交流と一緒に開発したことで、経緯を含めて商品を大事に思うようになりしました。夢風ブランドがな

**鈴木** 他の新規開発も検討していますが、まずは夢風ブランドの生産者を増やしていきたいですね。



**鈴木** 今年度は小学生向けに風車を見学して、再生可能エネルギーを体験する夏休み企画を計画しています。

**増田** 新しい取組みの芽が見えて、楽しみが増えました。生活クラブにかほ市の繋がりを強めていくために、これからも工夫して取組みをすすめていきたいと思います。

生活クラブでんきに切り替えて再生可能エネルギーの拡大と電気の産地との連携に参加しよう!



生活クラブでんきスイッチングキャンペーン実施中 ▲詳細はこちら

タラーメン 260g (麺180g、スープ40g×2) 382円(税込) アレルゲン: 麦・豆

5月5回(22週)は他3品の夢風ブランドも取組み予定です

| 企画        | 申込締切      | 配達        |
|-----------|-----------|-----------|
| 4月2回(15週) | 4/3~4/8   | 4/24~4/28 |
| 5月2回(19週) | 5/1~5/6   | 5/22~5/26 |
| 5月5回(22週) | 5/22~5/27 | 6/12~6/16 |

※詳細は週刊生活クラブ東京をご覧ください

課題を組合員と共に解決した、スープの再開発

**増田** タラーメンは麺の伊藤製麺所とスープの日南工業の二社で開発されているので、スープの開発は難しいかと思っていました。

**伊藤** 麺は自分に知識があるので、言われた事の対応をすぐ考えられますが、スープは調整が難しかったし時間もかかりました。

**鈴木** スープの原材料は、取組み当初から課題になっていました。どのように再開発するか、時間をかけて検討していましたよ。

**鈴木** 伊藤さんはスープの再開発中、すごく悩んでいましたよね。

**伊藤** 塩酸分解のものから酵素分解のたんぱく加水分解物に変更するために、何を足して何を抜くか、日南工業と一つひとつ詰めていきました。

**増田** 再開発により、生活クラブの自主基準に則った、胸を張って「消費材」といえるものが作れました。伊藤さんの人となりも含めて、たくさん組合員に伝えていきたいです。

**鈴木** 夢風ブランドは生活クラブのオリジナル品として、国産原材料をできる限り使用することと化学調味料不使用(無化調)で開発をしています。塩味は今も化学調味料を使っているんですね。伊藤さん、塩味の再開発に取り組むのはどうでしょうか。

**伊藤** タラーメンは元々塩味の商品を市販していて、以前は塩味の方が人気だったんですが、今は醤油味の売り上げが伸びています。醤油味は生活クラブ仕様として無化調で作っているの、人気の理由はそこにあるのかなと。塩味も無化調に挑戦したいですね。

**増田** 世間的にも添加物を減らしていく動きがあるので、挑戦する価値はありそうですね。開発に携わるとしても強くなるので、呼びかける人を作るといふ点からも、そういう機会が必要かと思えます。組合員が元気に活動していく、きっかけにしていきたいですね。

**鈴木** 今年度は小学生向けに風車を見学して、再生可能エネルギーを体験する夏休み企画を計画しています。

**増田** 新しい取組みの芽が見えて、楽しみが増えました。生活クラブにかほ市の繋がりを強めていくために、これからも工夫して取組みをすすめていきたいと思います。



【夢風ブランド】生活クラブ組合員とにかほ市の生産者が共に作り上げたオリジナル品。にかほ市の特産品をいかした味わいが好評です。左から タラーメン(伊藤製麺所)、鰯しょつつ(日南工業)、純米大吟醸・夢風(柳飛良泉本舗)、はたはたおいる漬(前三浦米太郎商店)



もあつたかと思えます。一消費者である組合員との開発を、どう感じられましたか。

**伊藤** 最初に組合員のみなさんと会った時は緊張しました。みなさんの知識の豊富さや消費材への誇りに対して、覚悟を決めていかないと厳しいかなと感じていました。最初は身構えましたが私のことも気遣ってくれて、「できないけれどできないでいいよ」という話から始まりました。「これはできる、これはできない」と麺やスープの成分を一つひとつ決めていきました。それまでは一人で開発して一人で販売する商売の仕方だったので、みんなで一つのものを決めていくのがすごく楽しくて。これこそが商品作りだと、楽しみながらすすめました。

**増田** 他の生産者も含めて、組合員とのやり取りで、印象に残っていることはありますか？

**鈴木** どの組合員も研究熱心で、にかほ市に何度も足を運んでいました。生産者も組合員の思いにしっかりと応えてくれました。

**増田** 生活クラブでは取り組むために、原材料や製法などを全部開示することになっています。それに対してはいかがでしたか。

**鈴木** みなさん協力的でした。

組合員リーダーツアーでにかほ市を訪問しました!

2022年7月23日・24日に開催された「組合員リーダーツアー」に、小学校3年生の長女と一緒に参加しました。私も娘も風車を見るのは初めてでした。生活クラブ風車「夢風」が立つ場所に着くと、にかほ市役所の生活クラブ担当の方、芹田地区の会長・前会長が温かく迎えてくれました。芹田自治会館には歴代のリーダーツアーの写真が飾ってあり、実家に帰省したかのようでした。夢風には風車の詳細のほかに、出資者として東京・神奈川・千葉・埼玉の生活クラブのまち名がずらりと書いてあり、自分のまち「まちあだち」を娘と一生懸命探しました。その土地を訪れてみて、首都圏に住む組合員が出資や寄付をしたこと、ただ風車をにかほに立てるだけでなく、そこに住む人々と交流し地域で暮らす人のことを考えて、タラーメンをはじめとした夢風ブランドや地元の特産品を共同購入していることを実感しました。また、風車を管理する方と会い、電気も他の消費材と同じと感じました。組合員全員が生活クラブでんきに切り替えると、日本の再エネ率は1%上がるそうです。電力会社の切替えは一見大変そうですが、未来を生きる子どもたちのために自国で賄えるエネルギーを選択してもらいたい。一人でも多くの人ににかほ市と生活クラブの温かいつながりの話を、エネルギーを考えるきっかけを作りたいです。



北東京生活クラブ 理事 いずみみちえ 泉 美智江さん ▲風車のラベルに自分のまち名を見つけて記念撮影

**伊藤** 嫌だとは思いませんでした。最初に「全部開示して」と言われたら断つたかもしませんが、組合員との付き合いで、信頼関係が作れたからだと思います。

**鈴木** (前)三浦米太郎商店の三浦さんは、生活クラブは優しいって言っています。変更するならその理由を聞いて、納得したら変更を受け入れてくれる。他の業者だと首を切られて終わりと、他と比較して話をされています。

**増田** 協同組合なので、生産者との話し合いは組合員にとっては当然だけれど、夢風ブランドの生産者には新鮮に感じられたんですね。

**鈴木** 組合員は、開示された情報に対して納得できればいいというスタンスです。

**増田** 風車がかほ市のみなさんとのご縁を作ってくれたんですね。にかほ市に風車を立てなかったらタラーメンもなかったでしょう。

**鈴木** 夢風ブランドを通して、それぞれの「人」と繋がっているという感覚があります。特に開発に関われる組合員は限られるので、夢風ブランドを作れたのは素晴らしいですね。

**鈴木** 夢風ブランドは生活クラブのオリジナル品として、国産原材料をできる限り使用することと化学調味料不使用(無化調)で開発をしています。塩味は今も化学調味料を使っているんですね。伊藤さん、塩味の再開発に取り組むのはどうでしょうか。

**伊藤** タラーメンは元々塩味の商品を市販していて、以前は塩味の方が人気だったんですが、今は醤油味の売り上げが伸びています。醤油味は生活クラブ仕様として無化調で作っているの、人気の理由はそこにあるのかなと。塩味も無化調に挑戦したいですね。

**増田** 世間的にも添加物を減らしていく動きがあるので、挑戦する価値はありそうですね。開発に携わるとしても強くなるので、呼びかける人を作るといふ点からも、そういう機会が必要かと思えます。組合員が元気に活動していく、きっかけにしていきたいですね。

「セントの向こう」に、電気につながる生産者

うし、風車がかほ市のみなさんと生活クラブの組合員との思いをつなげてくれたと感じています。

**増田** 生活クラブの電気の共同購入は、「電気の産地との連携」を掲げて活動を推進してきました。

**鈴木** 風車建設をきっかけにした電気の産地と消費者の連携事例として「にかほモデル」と紹介されたり、取材を受けたりしています。NHK秋田放送局の取材でも、地域と都市との連携は非常に珍しい事例と紹介されました。

**増田** 生活クラブの実践が社会でも認められてきていますね。

**鈴木** にかほ市で発電した電気を東京で使うだけでは、原発と構造は変わらない。にかほの風から電気をつくるのだから、にかほ市の方は「電気の生産者」です。生産者として、ここまでの成長はなかったと感じています。

**増田** 夢風ブランドを通して、それぞれの「人」と繋がっているという感覚があります。特に開発に関われる組合員は限られるので、夢風ブランドを作れたのは素晴らしいですね。

**鈴木** 夢風ブランドは生活クラブのオリジナル品として、国産原材料をできる限り使用することと化学調味料不使用(無化調)で開発をしています。塩味は今も化学調味料を使っているんですね。伊藤さん、塩味の再開発に取り組むのはどうでしょうか。

**伊藤** タラーメンは元々塩味の商品を市販していて、以前は塩味の方が人気だったんですが、今は醤油味の売り上げが伸びています。醤油味は生活クラブ仕様として無化調で作っているの、人気の理由はそこにあるのかなと。塩味も無化調に挑戦したいですね。

**増田** 世間的にも添加物を減らしていく動きがあるので、挑戦する価値はありそうですね。開発に携わるとしても強くなるので、呼びかける人を作るといふ点からも、そういう機会が必要かと思えます。組合員が元気に活動していく、きっかけにしていきたいですね。



【夢風ブランド】生活クラブ組合員とにかほ市の生産者が共に作り上げたオリジナル品。にかほ市の特産品をいかした味わいが好評です。左から タラーメン(伊藤製麺所)、鰯しょつつ(日南工業)、純米大吟醸・夢風(柳飛良泉本舗)、はたはたおいる漬(前三浦米太郎商店)





# Q わたしの声 Q & A

**Q:** 酪農家のみなさんが危機的な状況だと知りました。支えるために、何かできることはありませんか。

**A:** 生産者を守るためのご提案を、ありがとうございます。生活クラブは牛乳の共同購入から始まった生協です。牛乳政策を策定し、生産者と協議をしながら組合員の望む牛乳をつくり、責任をもって消費する活動を行ってきました。飼料価格や燃料費の高騰、コロナ禍の影響による需要の減少などさまざまな要因が重なり、酪農家は危機的状況にあります。生活クラブでは牛乳の利用を呼びかけると共に、2023年2～3月には「酪農応援緊急カンパ」活動を行いました。2023年度は「牛乳応援基金」を創設します。詳細は今後の「食べるカタログ」でご確認ください。私たちの牛乳を飲み続けるための活動として、上記の内容を軸に今後も牛乳利用結集活動に取り組みます。ご協力をお願いします。

## 2月 理事会報告 議事抜粋

- 「敵基地攻撃能力の保有と防衛費増大に反対する消費者団体共同声明」への賛同
- 「おおじらかわ小水力」発電 銀行融資条件の対応に伴うスポンサー・サポート付与と関連契約の一部変更と改定の覚書の締結
- 2023年度第1期(4月～7月)拡大活動方針について
- 定款改定について
- 2022年度法政大学寄附講座の振り返りと2023年度の開講について
- 未収金の償却について
- 2022年度期末成果配分一時金について
- 居住支援事業の2022年度総括ならびに2023年度方針について

.....切り取って下の部分を提出してください.....

|                 |             |            |     |        |               |
|-----------------|-------------|------------|-----|--------|---------------|
| <b>わたしの声カード</b> | 氏名          | 電話番号       | 提出日 | 事務局記入欄 |               |
|                 | センター<br>デポー | 組合員<br>コード |     | /      | センター/デポー<br>印 |

〈お願い〉ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。

- ①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
- 質問には2週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポーにお電話ください。生鮮品の報告は翌週末です。※配送をご利用の方は配達便に、デポーをご利用の方は各デポーのフロアワークスまでご提出ください。

生活クラブや消費材への意見・要望、企画申込みはこの用紙で。

回答は、組合員活動の経験を活かして専任スタッフがお答えしています。

ご希望のイベント名をご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第三者に開示しません。  
①ご本人の同意がある時 ②ご本人と特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合。

生活クラブ東京 WEB サイトからも提出できます。みなさんの声をお待ちしています。

## 東京理事の リレーコラム



「消費材を育てた組合員と生産者の絆をより強める年に」

1968年10月に任意組織から生協法人として「生活クラブ東京」が設立しました。今年が生協設立から55年。当時の設立趣意書には以下のように書かれています。  
「最近の物価騰貴や再販制度の問題、また、有害食品その他でみうける消費者不在の行政、さらには生活を無視した生産本位の資本主義経済のありかたなど、私たち消費者が自ら自衛しない限り生活を守ることができなくなっている。私たちが希望する社会を実現するには、私たち自身が自らの社会の発展に責任を持たなければならないと考え、運動に取り組んでいく」と。もしかしら社会情勢は当時よりも深刻な事態になっているかもしれません。  
私たちは今こそ、この共同購入に結集された力を、より大きなものにし、あらゆる生活物資の購買活動、さらには生活を守り育てるためのさまざまな運動を行う重要な時期に生きています。生産者が自分たちの未来に希望を見出し「食」の持続的な生産に意欲を燃やしてくれることが、生活クラブの元気につながります。組合員が自ら資金を出し合い、協同でよりよい物資を購入し、さらには自らの生活を自身の手で守っていく人を“おおぜい”にする事が「仲間づくり＝拡大」であり社会運動です。2023年度も「すべての活動を拡大に」楽しみながら元気に運動を推進していきましょう。  
(生活クラブ東京 専務理事 金丸 正樹)

## イベント案内

### 展示即売会

紳士・婦人スーツのお仕立て

#### ●デポー展示即売会

春・夏物の新柄が入荷しました!ジャケット、パンツ等単品の注文も承ります。約4週間でお届け。

#### ○デポー八王子みなみ

4月8日(土)9日(日)10:30～17:30  
会場 & 問合わせ: デポー八王子みなみ (八王子市別所 1-69-5)  
TEL: 042-670-3099

#### ○デポーせたがや

4月14日(金)15日(土)10:30～17:30  
会場 & 問合わせ: デポーせたがや (世田谷宮坂 3-13-13)  
TEL: 03-5426-5211

#### ○デポー国領駅前

4月22日(土)23日(日)10:30～17:30  
会場: 調布センター (調布市国領町 3-4-3)  
問合わせ: デポー国領駅前  
TEL: 042-442-0710

#### ●赤堤館スーツお仕立て会 要予約

5月3日(水)～7日(日) 10:00～16:00  
会場: 生活クラブ赤堤館 (世田谷区赤堤 4-1-6)  
予約電話番号: 03-5300-4688 (10:00～16:00 定休日: 水・日(祝日営業))  
中間マージンを省いた生地仕入れによるコストパフォーマンスのよさやオプションの豊富さで、ほかとの違いを実感してみてください。



#### 展示会関連

TEL 03-3324-4502 (10:00～16:00)  
定休日: 水・日 (祝日の場合は営業)

#### ●きく屋宝石店

ジュエリーリフォーム&修理フェア  
4月4日(火)～24日(月)10:00～19:00 (9日、16日、23日は18:30まで)  
会場: 渋谷・宮益坂(きく屋宝石店 (渋谷区渋谷 1-8-7))  
パール糸替え、指輪サイズ直し、新品仕上げなどその他の修理も承ります。ほかにも他店で購入のジュエリーの修理も承ります。

#### ●天地堂 ランドセル

2024年モデル発売中!  
ランドセルお買い上げの方にもれなく「木製ネームタグ」と「防水用ランドセルカバー」をプレゼント。ランドセル専門店の天地堂が自信をもってお勧めします。カタログは、お電話または右上の二次元コードよりWEB(内覧会の日程一覧)でお申し込みください。



事業企画課  
TEL 03-5426-5206

### 協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプなどが楽しめる生活クラブの施設です。  
入材料: 510円(4歳～小学生310円)  
※繁忙期(4/15～5/15)はプラス200円  
駐車料: 600円/1日

#### ワーカーズ・コレクティブ草の実主催企画

#### ●石窯ピザ焼き体験

4月29日(土)30日(日)  
5月3日(水)4日(木)5日(金)6日(土) 11:00～13:00  
参加費: 1,600円/1人  
ピザ生地を伸ばしてトッピング、石窯に入れて焼きます。

#### ●協同村の自然観察と

夜のムササビ観察  
5月3日(水)4日(木)6日(土) 17:30～20:00頃  
参加費: 700円/1人(小学生以上)  
ムササビ観察、生態などのお話もあります。

#### ●麦わらでヒンメリを作ろう

5月5日(金) 13:30～14:30頃  
参加費: 1,000円/1人(小学生以上)  
フィンランドの伝統的なモビール「ヒンメリ」をライ麦の茎と糸を使って作ります。

#### ●ソーセージ作りと石窯パン。

サンドイッチも作るよ!  
5月7日(日)10:00～15:00  
参加費: 2,500円/1人  
羊腸とセロハンでソーセージを作り、石窯で焼いたパンにソーセージを挟んで食べます。オプションでお昼にピザもあります。(要予約別料金)

#### ●石窯貸だし用のための講習会

5月13日(土)10:00～15:00  
参加費: 4,000円/1人  
石窯の使い方を学び、自分だけで使いこなすための講習会です。

#### ●手もみで美味しい my 紅茶を作ろう

5月28日(日)10:00～15:00  
参加費: 2,000円/1人  
お茶の葉を摘んで my 紅茶を作ります。石窯でパウンドケーキも作ります。オプションでお昼にピザもあります。(要予約別料金)

#### 協同村ひだまりファーム

あきる野市戸倉 863  
TEL 042-596-0103  
休休日: 火・水

### 生活クラブの学校

NPO コミュニティスクール (CS)・まちデザインとの共催企画

#### ●2023年度前期(5月～10月)

まちデザイン市民講座がはじまります  
詳細はCSまちデザインWEBサイト(3月29日公開予定)またはチラシ(4/3～配布)をご確認ください。  
ラインナップ: 行き詰まった食の現状を乗り越えるには(講師: 平賀 緑さん(5/13))  
料理を楽しむ講座【キッズ Let's cook(5/21～)、セミナー&クッキング(5/26～)】  
食養生を学ぶ家庭の食医講座(5/19～)  
親子で収穫体験講座(7/15)など

#### NPO法人CSまちデザイン

TEL 03-5426-5212

#### 「食と農」政策委員会主催企画

#### ●牛乳消費地交流会 牛乳が大ピンチ!?～酪農危機の今を知る～(オンライン併用講座)

5月10日(水)10:00～12:00  
会場: 生活クラブ館(世田谷区宮坂 3-13-13)  
参加費: 無料  
酪農危機の背景や現状について直接生産者から学びます。そして、生活クラブが牛乳の共同購入を通じて解決してきたことを共有し、「パステチャライズド牛乳」の持続可能な生産のために、私たち組合員ができることを考えます。

#### 政策調整部

TEL 03-5426-5204

田んぼに入って、  
私たちの「米」を知ろう！

# 那須山麓米田植え交流会

▲那須塩原にある交流田

毎日食べている、おいしい「ごはん」。その米がどのように育てられているかご存じですか？  
栃木県にある、那須山麓米生産者グループ「どではら会」の田んぼでの田植えや稲刈り体験で、  
私たちの「米」がもっとおいしくいただけます。  
「つくる」と「食べる」の距離を縮め、生産者との関係を深められる那須山麓米交流会にご参加ください！

## 参加者募集

田植え交流会 5月20日(土)



おおぜいの組合員で小さな苗を植えます。柔らかない田んぼの泥が気持ちいい！

稲刈り交流会 9月30日(土)



秋になったら、田んぼで稲刈り。  
あんなに小さかった苗が立派な稲に育っています！  
※田植え交流会ご参加の方に、別途ご案内をお送りします。

迎える交流会

11月には那須山麓米の生産者を東京の各地域にお招きし、交流会を開催する予定です。

### 申込要領

開催  
日時

5月20日(土)  
AM7:15 ~ PM6:00

当日は新宿駅付近で集合・解散。貸切バスで移動します。  
帰着は道路状況により、前後する可能性があります。

参加費  
1人当たり  
(税込)

大人 4,000 円  
3歳~小学生 3,500 円

昼食代含む ※事前の振り込み

申込  
方法

WEBまたはお電話で  
T-LIFE ホールディングス株式会社  
本社第2支店予約担当 細井

TEL : 03-6758-4342

受付: 9:00 ~ 18:00 (土・日をのぞく)  
※「旅行条件(全文)」を必ずご確認の上お申込みください。  
[https://www.t-life.co.jp/pdf/joken\\_shusai\\_domestic.pdf?220101](https://www.t-life.co.jp/pdf/joken_shusai_domestic.pdf?220101)

(T-LIFE ホールディングス株式会社 WEB サイト)



お申し込み



旅行条件

【申込締切 4月10日(月)】

注意  
事項

- ① 3歳以下のお子さんは参加できません。
- ② 長時間のバス移動となります。車酔いされる方はご遠慮ください。
- ③ 申込多数の場合抽選し 4月27日(木) までに結果をご連絡します。
- ④ 雨天決行。現地では生産者との交流会を行います。
- ⑤ キャンセルの取扱い詳細についても、抽選後のご案内でお知らせします。

【旅行企画・実施】

T-LIFE ホールディングス株式会社  
観光庁長官登録旅行業 第197号  
〒179-0075 東京都練馬区高松5-11-26 光が丘MKビル4階  
総合旅行業務取扱管理者 細井集一

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からのご説明にご不明な点がありましたら、遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。

【企画内容に関する問い合わせ】

生活クラブ東京 政策調整部  
TEL : 03-5426-5204

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる可能性があります。その場合は参加予定の方にご連絡します。

生活クラブ東京の  
最新情報を  
WEB・SNSで発信中！

生活クラブ  
東京



WEB サイト



Facebook



Instagram